

ダンボールやさんの コンポスト

made by 山田ダンボール

組み立てかた・使いかた



<コンポスト本体>

まず花柄の箱を、箱型に組立ます。
底をグッと押しはめ込み箱状にします。



<中敷き (やっこ)>

紐でしばってある少し濃い色のダンボールを
一度広げ、やっこの形にし、



先程組み立てた箱の中に、そお〜っと、
平行に入れ込みます。外側のダンボールを
破らないよう注意してください。



組み立てた本体の中に、“ピートくん”を
こぼさないように入れます。
あまり寒すぎず、熱すぎず、
湿気の無いところに置いてください。



よく水を切った生ごみを
一日約 200～300g 程入れ、かき混ぜます。
生ごみを入れる度に全体をよくかき混ぜ
空気が中に入るようにします



<フタ>

生ごみを入れられない日も
一日一回はかき混ぜてください。

enjoy the コンポスト生活☆

ダンボールやさんの コンポスト

このキット1つで、
すぐにコンポストが始められます。

中に入っているもの

- ダンボールコンポスト本体、中敷き(やっこ)、フタ
(横:約42cm・奥行き:約30cm・深さ:約20cm)
- 基材 “ピートくん” 10L
- 説明書

■上手に分解させるポイント

投入する生ごみは、小さくするほど発酵分解が早まります。

発酵分解は1～2週間程してから始まります。

発酵スピードが遅くなったと感じたら、使用済みてんぷら油などの廃食油、
天かす、米ぬかなどを入れると発酵分解が早まります。

■分解がニガテなもの

貝殻や鳥や豚の骨、玉ねぎの皮などは分解に時間がかかってしまうため、なるべく避けてください。
塩分の多いものも、微生物はニガテなようです。

微生物は生き物なので、腐ったものは入れないでください。

■コンポストが終わったら

使用状況によって異なりますが、大体3～4ヶ月程で微生物の活動が終了します。

あとはダンボールから取り出し、同量の土と混ぜて1ヶ月程寝かせると良質な堆肥の完成です！

■使用上の注意

※ダンボールで手を切らないようご注意ください。

※小さなお子様の手の届かないところで保管してください。

※かき混ぜる際、先のとがったシャベル等は、ダンボールを傷つける恐れがあります。

手袋をはめた手で混ぜたり、使わなくなったしゃもじなどがおすすめです。

※強いダンボールを使用しておりますが、生ごみを投入する際はよく水をきってから入れてください。

※ダンボールは湿気に弱い為、風通しの良い場所を選んで設置してください。

※油類を入れ過ぎると臭いが出てしまいます。においが気になる場合は、

コーヒーかすなどを入れると緩和されます。

**水分が多く、底に湿りを感じたら、外箱のダンボールを適当なサイズにカットして丸め、
コンポストの下に轆き、隙間を作ってください。風通しがよくなると湿りはおさまります。**

製造元：山田ダンボール株式会社 商品企画部

東京都中央区日本橋本町1-9-4 Daiwa 日本橋本町ビル 10F 電話：03-3241-7176